

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月29日

計画の名称	小国町の下水道整備の促進と保全（防災・安全）									
計画の期間	令和02年度～令和05年度（4年間）								重点配分対象の該当	
交付対象	小国町									
計画の目標	下水道整備の促進と処理場および管渠等を含む既存施設の老朽化対策により、安全・安心な暮らしを実現し、快適な生活環境を保全する。									
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	291	A	291	B	0	C	0	D	0
効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）										0
										%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R5末)
1	処理場のストックマネジメント計画における修繕・改築計画の策定率を0%（R2）から100%（R5）に増加させる。 ストックマネジメント計画における修繕・改築実施計画の策定率（%） 修繕・改築実施計画を策定済みの管渠・処理場数（箇所）／修繕・改築実施計画を策定すべき管渠・処理場数（箇所）			
		0%	50%	100%
2	処理場における施設更新率を0%（R2）から50%（R5）まで増加させる。 処理場における施設更新率（%） 修繕・改築実施計画による更新済み設備箇所数（箇所）／修繕・改築実施計画により更新するべき設備箇所数（箇所）			
		0%	25%	50%
3	管渠の詳細調査達成率を63%（R2）から100%（R3）に増加させる。 管渠の詳細調査達成率（%） 詳細調査達成延長／管渠の全延長			
		63%	100%	100%
4	管渠のストックマネジメント計画における基本、修繕・改築計画の策定率を0%（R2）から100%（R5）に増加させる。 管渠の基礎調査基本計画、修繕・改築計画の策定率（%） 各計画策定済みの管渠箇所数／各計画を策定すべき管渠箇所数			
		0%	50%	100%
5	ポンプ場における施設更新率を0%（R3）から60%（R5）まで増加させる。 ポンプ場における施設更新率（%） 修繕・改築実施計画による更新済みの設備箇所数／修繕・改築実施計画により更新するべき設備箇所数			
		0%	30%	60%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中核都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小国町	直接	小国町	—	改築	ストックマネジメント計画における修繕・改築計画策定業務（処理場）	点検調査および計画策定業務	小国町	■					20		策定済
	A07-002	下水道	一般	小国町	直接	小国町	終末処理場	改築	ストックマネジメント実施計画における改築・更新（処理場）	汚泥処理設備およびオキシデーションディッチ設備等の更新工事	小国町		■	■	■		135		策定済
	A07-003	下水道	一般	小国町	直接	小国町	管渠（汚水）	改築	ストックマネジメント計画における基礎調査（管渠）	点検調査および検討業務	小国町	■	■				60		策定済
	A07-004	下水道	一般	小国町	直接	小国町	管渠（汚水）	改築	ストックマネジメント計画における基本計画および修繕・改築策定業務（管渠）	点検調査および計画策定業務	小国町			■	■		0		策定済
	A07-005	下水道	一般	小国町	直接	小国町	ポンプ場	改築	ストックマネジメント実施計画における改築・更新（ポンプ場）	建築・電気設備等の更新工事	小国町		■	■	■		76		策定済

1

案件番号： 000068984

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						291		
											合計						291		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

下水道整備計画評価委員会で、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その効果を踏まえて、今後の対応指針を検討することとした。

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

町ホームページにて公開

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・小国町公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、処理場の施設更新率を増加させることができた。
- ・小国町公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の施設更新率を増加させることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

ストックマネジメント実施計画内、第2期施工計画に基づき、下水道施設全体の更新を推進することで老朽化対策を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	ストックマネジメント計画における修繕・改築実施計画の策定率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	処理場における施設更新率		
	最 終 目標値	50%	コスト削減を意識した設計を組んだことで、目標値を上回ることができた。
	最 終 実績値	53%	
3	管渠の詳細調査達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
4	管渠の基礎調査基本計画、修繕・改築計画の策定率		
	最 終 目標値	100%	管渠の詳細調査の結果、修繕・改築をする必要がなかったため、修繕・改築計画を策定するに至らなかった。
	最 終 実績値	0%	
5	ポンプ場における施設更新率		
	最 終 目標値	60%	更新工事において、処理場との同時発注等により、効率的に事業進捗を図ることができた。
	最 終 実績値	100%	

小国町の下水道整備の促進と保全（防災・安全） 事後評価書

【防災】①A07-001

処理場点検調査実施計画策定業務委託

R2 事業費：19,580 千円（国費：9,790 千円）

【防災】②A07-002

実施計画における改築・更新工事（処理場）

R3 事業費：31,140 千円（国費：15,570 千円）

R4 事業費（R3 繰越）：33,638 千円（国費：16,819 千円）

R4 事業費：58,388 千円（国費：29,194 千円）

R5 事業費：10,968 千円（国費：5,484 千円）

【防災】④A07-005

実施計画における改築・更新工事（ポンプ場）

R5 事業費（R4 繰越）：14,729 千円（国費：7,364 千円）

R5 事業費：61,490 千円（30,745 千円）

【防災】③A07-003

下水道施設基礎調査業務委託

（管渠内現況カメラ調査）

（調査エリア：幸町地内ほか）

R2 事業費：44,833 千円（国費：22,334 千円）

R3 事業費：15,432 千円（国費：7,716 千円）